授業科目名	開講年次	開講時期	単位数	時間数	実務経験
病態学Ⅵ（脳神経系）	2年次	前期	1	18	有

科目責任者	平田秀爾
授業概要	それぞれの器官に生じる疾患の原因や病気の成り立ちなどの特徴を肉眼・組織の写真と病態を表現したイラストを用いて学ぶ。
目標	1．脳神経系の代表的な疾患について、発生の原因・症状・検査・治療について理解できる。

授業内容

回	内容	担当	授業方法
1	脳・神経系の形態と機能1 1）脳神経系の分類と機能（神経系のなりたち・神経伝達とそのしくみ） 2）中枢神経系（脳・脊髄） 3）末梢神経系（脳神経・脊髄神経・自律神経系）	平田	講義
2	脳・神経系の形態と機能２ 1）脳・脊髄の保護構造と循環系 ・髄膜、頭蓋骨・血管系・脳室系と脳脊髄液の循環 ・運動機能と感覚機能（運動機能と神経伝達・感覚の種類と神経伝達）	平田	講義
3	脳・神経系の形態と機能３ 1）運動機能と感覚機能 （運動機能と神経伝達・感覚の種類と神経伝達）	平田	講義
4	脳・神経症状とその病態生理１ 1）脳・神経障害とは （神経系の役割・症状の起こるメカニズム・疾患による特徴的な病態生理） 2）主な症状とその病態生理 （意識障害の分類評価、意識障害の原因、遅延性意識障害と脳死）	平田	講義
5	脳・神経症状とその病態生理２ 1）主な症状とその病態生理 （反射性運動の障害-対光反射、嚥下障害、排泄障害、呼吸障害）	平田	講義
7	主な疾患の理解と検査・診断・治療・処置１ 1）脳疾患（脳血管疾患-くも膜下出血、脳内出血、脳梗塞、一過性脳供血発作、脳腫瘍） 2）脊髄疾患 3）抹消神経障害	平田	講義
8	主な疾患の理解と検査・診断・治療・処置２ 1）神経・筋疾患（重症筋無力症・進行性筋ジストロフィー・筋委縮性側索硬化症） 2）脱髄・変性疾患（多発性硬化症・パーキンソン病）	平田	講義
9	主な疾患の理解と検査・診断・治療・処置３ 1）感染性疾患（脳炎・髄膜炎・その他の感染症） 2）中毒（一酸化中毒・アルコール中毒・薬物中毒） 3）てんかん 4）認知症	平田	講義

履修条件	なし
テキスト	系統看護学講座　専門基礎分野　病態生理学　疾病のなりたちと回復の促進② 医学書院
参考書	なし
評価方法・基準	試験（100%）